

令和 6 年度 1 1 月補正予算の概要 (一般会計)

1 補正予算（第 5 号）の規模

5 1 1, 6 8 0 千円を増額 補正後の額 2 0, 5 6 2, 9 2 2 千円

2 概要

子育て支援策として無償化している学校給食に係る賄材料費や子ども医療費に不足が見込まれることから所要額を計上するもの。

また、マーチングバンド全国大会に出場する団体及び個人に対する補助金や、市内公共施設の空調設備の新設及び改修に係る所要額を補正計上するもの。

3 歳入歳出（款別）内訳について

（単位：千円）

歳入（款）	補正額	歳出（款）	補正額
15 国庫支出金	227, 180	2 総務費	4, 187
16 県支出金	44, 966	3 民生費	373, 308
17 財産収入	37, 620	7 商工費	5, 000
19 繰入金	146, 788	8 土木費	26, 446
21 諸収入	5, 026	9 消防費	37, 785
22 市債	50, 100	10 教育費	64, 954
計	511, 680	計	511, 680

4 主な事業について

(1) 学校給食センター運営・維持管理事業 37,200千円

物価高騰に伴い、学校給食摂取基準に準拠した学校給食の提供に必要な賄材料費が不足するため、所要額を計上するもの。

(2) 子ども医療費助成事業 61,000千円

令和5年10月から完全無償化を実施している子ども医療費について、感染症の流行等による助成件数の増が見込まれることから、所要額を計上するもの。

(3) 芸術・文化活動団体等支援事業 3,780千円

第52回マーチングバンド全国大会に出場する「とみやマーチングエコーズ」、「富ヶ丘小学校金管バンド」、「成田東小学校金管バンド」のほか、市外の団体に所属して出場する方を対象に、青少年文化活動振興事業費補助金を交付するため、所要額を計上するもの。

(4) 防災センター運営・維持管理事業 37,785千円（明許繰越費）

指定避難所として指定している鷹乃杜防災センターの機能強化を目的として、空調設備の新設工事に係る所要額を計上するもの。

(5) 保健福祉総合支援センター維持管理事業 50,050千円（明許繰越費）

保健福祉総合支援センターの空調設備が経年劣化に伴い故障したため、施設全体の空調設備の改修に係る所要額を計上するもの。

（ 国民健康保険特別会計 ）

1 補正予算（第3号）の規模

3, 8 5 3千円を増額 補正後の額4, 2 9 6, 6 1 5千円

2 概要

一般被保険者療養に要する経費について、今年度の実績見込みに基づき、所要額の予算措置を講じるもの。

3 歳入歳出（款別）内訳について

（単位：千円）

歳入（款）	補正額	歳出（款）	補正額
4 県支出金	3, 555	2 保険給付費	3, 555
6 繰入金	298	7 諸支出金	298
計	3, 853	計	3, 853

4 主な事業について

（1）歳入

- | | |
|------------|----------|
| ①普通交付金 | 3, 555千円 |
| ②財政調整基金繰入金 | 298千円 |

（2）歳出

- | | |
|-----------------|----------|
| ①一般被保険者療養に要する経費 | 3, 555千円 |
| ②保険給付費等交付金償還金 | 298千円 |

（ 介護保険特別会計 ）

1 補正予算（第3号）の規模

24,684千円を増額 補正後の額3,337,504千円

2 概要

保険給付費などについて、実績見込みに基づき予算措置を講じるとともに介護システムの標準化システムへの移行に伴い、既存システム使用料の繰上支払いに要する経費について予算措置を講じるもの。

3 歳入歳出（款別）内訳について

（単位：千円）

歳入（款）	補正額	歳出（款）	補正額
3 国庫支出金	4,250	1 総務費	9,385
4 支払基金交付金	5,737	2 保険給付費	15,250
5 県支出金	2,656	3 地域支援事業費	6,000
7 繰入金	12,041	4 基金積立金	△5,951
計	24,684	計	24,684

4 主な事業について

（1）歳入

①介護給付費負担金（国庫支出金）	3,050千円
②介護給付費交付金（支払基金交付金）	4,117千円
③介護給付費負担金（県支出金）	1,906千円
④一般会計繰入金	12,041千円

（2）歳出

①一般管理費（システム使用料）	9,147千円
②居宅介護サービス計画給付費	12,000千円
③介護予防・生活支援サービス事業費 第1号通所事業	6,000千円
④介護給付費準備基金積立金	△5,951千円

（ 後期高齢者医療特別会計 ）

1 補正予算（第1号）の規模

17,699千円を増額 補正後の額563,243千円

2 概要

後期高齢者医療システムの標準化システムへの移行に伴い、既存システム運用支援業務委託料の繰上支払いに要する経費について、また、歳入歳出各項目について、令和5年度決算に伴い、所要額の予算措置を講じるもの。

3 歳入歳出（款別）内訳について

（単位：千円）

歳入（款）	補正額	歳出（款）	補正額
3 繰入金	5,977	1 総務費	5,977
4 繰越金	11,722	2 後期高齢者医療広域 連合納付金	11,235
		4 諸支出金	487
計	17,699	計	17,699

4 主な事業について

（1）歳入

①事務費繰入金	5,977千円
②繰越金	11,722千円

（2）歳出

①一般管理費（後期高齢者システム運用支援委託繰上分）	5,977千円
②後期高齢者医療広域連合納付金	11,235千円
③他会計繰出金	487千円